（5一立）

1

(1)	剥製	はくせい
(2)	苛烈	かれつ
(3)	装丁	そうてい
(4)	殊に	こと（に）
(5)	東奔西走	とうほんせいそう

1	2	3	4	5
2	2	2	2	2

2

(1)	クッシ	屈指
(2)	リンリツ	林立
(3)	キハツセイ	揮発性
(4)	ナ（り）	鳴り
(5)	サンシコウコウ	三思後行

1	2	3	4	5
2	2	2	2	2

3

〔問1〕	〔問2〕	〔問3〕	〔問4〕	〔問5〕	〔問6〕
イ	ア	ウ	イ	エ	ウ

1	2	3	4	5	6
4	4	4	4	4	4

4

〔問1〕	〔問2〕	〔問3〕	〔問4〕	〔問5〕 X	〔問5〕 Y	〔問6〕
ウ	イ	エ	ア	20 60 75	20 100 150	ウ

1	2	3	4	5 X	5 Y	6
4	4	4	4	8	8	4

（Xの解答例）
イメージや想像力を掻き立てる日常的なことばは、思考の核となり思考を集約・現前化・認識させるという意味で、私たちの思考そのものであるということ。（七一字）

（Yの解答例）
文章Bでは、レポートや論文などを書く際に、文章の形式や表現に束縛されすぎてしまうと文章執筆者自身の思考や言葉をうまく表現できないことがあると考えられている。つまり、言葉は思考そのものを表すべきだと考えているとも言え、文章Aのことばが思考そのものを表す「ことばは思考の肉体である」に近いと言えるから。（一四九字）

5

〔問1〕	〔問2〕	〔問3〕	〔問4〕	〔問5〕
ウ	ウ	エ	ア	エ

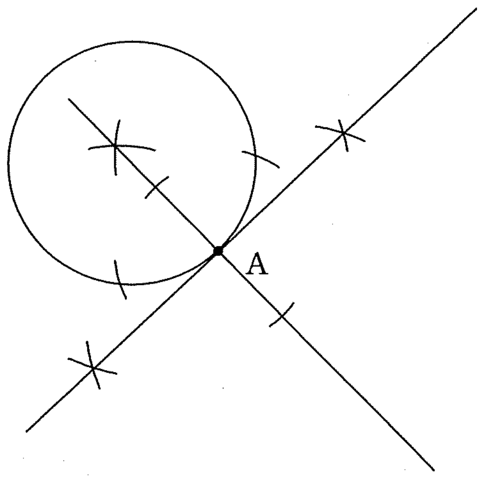
1	2	3	4	5
4	4	4	4	4

正答表　数学

(5−立)

1

1		点
〔問 1〕	$12-4\sqrt{3}$	5
〔問 2〕	$x=\frac{2}{7}$, $y=\frac{9}{2}$	5
〔問 3〕	$-1, 12$	5
〔問 4〕	$\frac{2}{5}$	5
〔問 5〕		5



2

2		点
〔問 1〕	$y=\frac{19}{6}x+\frac{5}{3}$	7
〔問 2〕	【　途中の式や計算など　】	11

点 A の座標は (4, 4), 点 B の座標は (1, b) である。

$OA^2=32$, $OB^2=b^2+1$

$AB^2=(4-1)^2+(4-b)^2 = b^2-8b+25$

［1］OA=AB のとき, $OA^2=AB^2$ だから,

$32 = b^2-8b+25$

$b^2-8b-7=0$

$$b=\frac{-(-8)\pm\sqrt{(-8)^2-4\times1\times(-7)}}{2\times1}$$

$$=\frac{8\pm\sqrt{92}}{2}=\frac{8\pm2\sqrt{23}}{2}=4\pm\sqrt{23}$$

$b<0$　より

$b=4-\sqrt{23}$

［2］OA=OB のとき, $OA^2=OB^2$ だから,

$32=b^2+1$

$b^2=31$

$b=\pm\sqrt{31}$

$b<0$　より

$b=-\sqrt{31}$

［1］［2］より,

$b=4-\sqrt{23}, -\sqrt{31}$

(答え)　$4-\sqrt{23}, -\sqrt{31}$

〔問 3〕	144π　cm^2	7

3

3		点
〔問 1〕	$\left(\sqrt{3}\,a^2-\frac{\pi}{3}a^2\right)$　cm^2	7
〔問 2〕 (1)	【　証　明　】	11

点 P を通り線分 GH に垂直な直線を引き,
線分 GH との交点を I, 辺 BC との交点を J とする。

△ DGP と△ IPG において

GP∥BCより, 平行線の同位角は等しいので,

∠DGP=∠ABC= 60°…①,

∠IPG=∠IJB…②

GH∥PF, ∠PFC= 90° より, ∠GHC= 90°

また, ∠GIP= 90° だから, 同位角が等しいため,
IJ∥AC である。

平行線の同位角は等しいから,

∠ACB=∠IJB…③

②, ③から, ∠IPG=∠ACB= 60°…④

①, ④より, ∠DGP=∠IPG…⑤

∠GDP=∠PIG= 90°…⑥

GP は共通…⑦

⑤, ⑥, ⑦より

△ DGP と△ IPG は直角三角形の斜辺と
1つの鋭角がそれぞれ等しいため, △ DGP≡△ IPG

よって, DP=IG…⑧

また, 四角形 IPFH は4つの角が等しいため,
長方形である。

よって PF=IH…⑨

⑧, ⑨より, DP+PF=IG+IH=GH である。

〔問 2〕	(2)	$\ell=\sqrt{3}\ a$	7

4

4		点
〔問 1〕	$\sqrt{17}$　cm	7
〔問 2〕 (1)	【 途中の式や計算など 】	11

△PAB の面積は, △DAB の面積の $\frac{2}{3}$ 倍であり,

△DAB の面積は, 正方形 ABCD の面積の $\frac{1}{2}$ 倍であるから,

△PAB の面積は, 正方形 ABCD の面積の $\frac{1}{3}$ 倍である。

よって, 三角すい O - ABP の体積は,
四角すい O - ABCD の体積の $\frac{1}{3}$ 倍であるので,

$\frac{1}{3}\times(6\sqrt{2})^2\times3\sqrt{6}\times\frac{1}{3}=24\sqrt{6}\,(\mathrm{cm}^3)$

次に, △OAB の面積を求める。

AB の中点をM とすると,

$BM=3\sqrt{2}$

頂点 O から正方形 ABCD に垂線を引き,
その交点をE とすると
四角形 ABCD が正方形だから, ME=BM である。

$OM^2=ME^2+OE^2=(3\sqrt{2})^2+(3\sqrt{6})^2=72$

$OM=6\sqrt{2}$

$\triangle OAB=\frac{1}{2}\times6\sqrt{2}\times6\sqrt{2}=36$

三角すい O - ABP の体積は, $\frac{1}{3}\times\triangle OAB\times PH$ なので

$\frac{1}{3}\times36\times PH=24\sqrt{6}$

よって,　$PH=2\sqrt{6}\,(\mathrm{cm})$

〔問 2〕	(2)	$\sqrt{34}$　cm	7

小計 1	小計 2	小計 3	小計 4
25	25	25	25

合　計　得　点
100

正答表

英　語

1	［問題A］	〈対話文 1〉		〈対話文 2〉		〈対話文 3〉		A1 4点 A2 4点 A3 4点
	［問題B］	〈Question 1〉						B1 4点
		〈Question 2〉	※ 1 については，共通問題の正答に同じ					B2 4点

2	［問 1］	the topic we really want to talk about					1 4点
	［問 2］	ウ	［問 3］	エ	［問 4］	イ	2 4点 3 4点 4 4点
	［問 5］	エ	［問 6］	カ	［問 7］	ア	5 4点 6 4点 7 4点
	［問 8］	キ					8 4点
	［問 9］	解答例 I'd like to grow tea trees for people. First, having green tea is very popular among many Japanese people because it tastes and smells good. Second, it is good for their health. Finally, if I could ferment my tea leaves, I could produce and enjoy my original black tea. (49語)					9 8点

3	［問 1］		エ	［問 2］		experience	1 4点 2 4点
	［問 3］		ア	［問 4］		ウ	3 4点 4 4点
	［問 5］	①	overseas	②		farming	5① 2点 5② 2点
	［問 6］		イ	［問 7］		オ	6 4点 7 4点
	［問 8］		カ				8 4点
	［問 9］	①	planted	②		enjoy	9① 2点 9② 2点
		③	knowledge	④		proud	9③ 2点 9④ 2点